

## ポリカーボネイト製ボトル容器管理基準

一般社団法人 日本宅配水協会

### 1. ボトル保管について

製造工場倉庫や配送倉庫、使用場所などすべての保管場所での製品ボトル及びリターナブル使用空ボトルは、直射日光の当たらない冷暗所で常温保管すること。

### 2. 配送車、輸送車の車内温度管理について

配送車、輸送車は窓のないタイプ（又は紫外線対策タイプ）の車輛を使用して、直射日光の当たらない対策が必要である。車内温度は出来るだけ常温で管理して、製品ボトル及びリターナブル使用空ボトルを24時間以上積み置きにしないこと。

### 3. 賞味期限設定について

ボトル材料の溶質結果から考えると6カ月以内の設定が好ましい。  
特に夏季などの気温25℃以上の時期がまたがる期間は注意が必要である。

### 4. 工場でのボトル充填の洗浄について

洗浄剤や洗浄液は、強アルカリ及び強酸性水は使用不可で、温水洗浄を行なう場合は60℃以下での洗浄を行なうのが好ましい。

### 5. 工場でのボトル充填について

常温での充填が好ましい。

- \* 「4」や「5」については、ボトル材料の溶出を抑えるためのみの条件設定で工場でのリターナブルボトルの洗浄に使用する洗浄剤や殺菌方法及び充填方法等、洗浄性など他の安全面確保を考えた総合的判断が必要である。

平成20年12月12日制定

平成23年5月20日改定

一般社団法人 日本宅配水協会  
プラント委員会

